

平成22年度第1回 受講者募集要項

● 事業の趣旨

本プログラムは、増産とコスト削減が求められる素材生産現場における高度な「林業生産専門技術者」を養成するものです。これまでの林業労働者の雇用促進のための様々な教育プログラムは、個々の技術の習得が中心で、作業現場を総合的に管理および持続的に仕事を確保する経営的な能力が求められている現状に対応する新たな教育が求められています。鹿児島大学のもつ知的資源と林業界との研究会、行政との連携事業、社会人教育の実践の中で培った経験を生かして、環境に配慮しながら高性能林業機械を駆使して木材生産を行うことができる現場管理者(親方)育成の教育プログラムを確立することを目的としています。

● 教育目標

- ① 森林所有者等(施業プランナー、森番人、森林組合など)からの間伐生産事業の依頼に対して、素材生産事業者として間伐生産費の見積もりができるようになる
- ② 対象森林の状況に応じて、①路網条件(地質、路網密度、幅員)、②作業システムの選択、③安全・環境への配慮によるコスト計算ができるようになる
- ③ 原木市場および直送需要等の状況を把握・分析し、間伐における最適な選木と採材ができるようになる

● 受講時間

平成22年6月から7月まで 合計15日間(120時間)

● 受講対象

- ・ 素材生産事業を実施している事業体(森林組合、認定事業体等)の生産管理者(生産の指示を出す人たち)およびその候補者の方
- ・ 素材生産請負作業実施者の中から生産管理者としてステップアップしようとする人

○ 受講料: **4万円**(必要となるテキスト・資料を配付します)

*ただし、宿泊に伴う実費は別途いただきます。

○ 募集受講者数: 10名(先着順で受付します)

○ 申込期限: **平成22年6月3日(木)**

○ 受講申し込み方法: 受講申込書を下記連絡先までご請求ください。

カリキュラム等、詳しくは
下記ページをご参照ください。

<http://agri.kagoshima-u.ac.jp/forestry/>

鹿児島大学農学部

附属演習林 担当 奥山

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-24

TEL 099-285-3548 FAX 099-285-8745

E-mail: okuyama@agri.kagoshima-u.ac.jp

高度林業生産システムを実現する 「林業生産専門技術者」養成プログラム

鹿児島大学農学部

林野庁

林業経営者育成確保事業



●平成22年度第1回カリキュラム日程

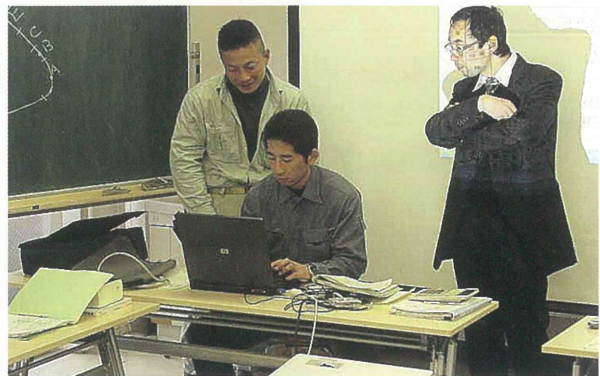
	日程	実施日	講習内容	実施予定
I	1日目	6/14(月)	木材流通と製材加工の現状 (1)	4泊5日 (高隈演習林)
	2日目	6/15(火)	木材流通と製材加工の現状 (2)	
	3日目	6/16(水)	間伐林分の調査と評価 (1)	
	4日目	6/17(木)	間伐林分の調査と評価 (2)	
	5日目	6/18(金)	間伐方法と各種規制・補助金 (1)	
II	6日目	6/30(水)	路網の考え方と設計 (1)	2泊3日 (高隈演習林)
	7日目	7/ 1(木)	路網の考え方と設計 (2)	
	8日目	7/ 2(金)	間伐方法と各種規制・補助金 (2)	
III	9日目	7/14(水)	生産条件と作業システムの選択 (1)	2泊3日 (高隈演習林)
	10日目	7/15(木)	生産条件と作業システムの選択 (2)	
	11日目	7/16(金)	安全教育・特別講義	
IV	12日目	7/27(火)	事業体経営の実際 (1)	3泊4日 (事例地見学・鹿児島大学)
	13日目	7/28(水)	事業体経営の実際 (2)	
	14日目	7/29(木)	総合演習 (1)	
	15日目	7/30(金)	総合演習 (2)	

*日程は外部講師との調整により、変更の可能性があります。
*この他に、特別講義を数回予定しています。

●講義風景



計測機器を使用した林分調査実習



間伐見積もり作成の講義



木材市場の見学・担当者による講義



路網設計の実習、施工事例の検討